

## 施設及び指定管理者の状況

## 1 施設

(1) 名称	和歌山交通公園		
(2) 所在地	和歌山市西 1 8 - 1		
(3) 電話番号	073-441-2350		
(4) ホームページ	http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031300/kouen/koutsuukouen.html		
(5) 施設の目的	子ども達の自由な遊びの中で交通知識や正しい交通マナーが覚えられる		
(6) 根拠条例	和歌山県都市公園条例		
(7) 所管課室	環境生活部 生活局 県民生活課		
(8) 施設が提供するサービス(施設・設備)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運營業務 (園内案内、利用案内、接遇業務や交通安全教育に関する業務等)</li> <li>・ 植物管理業務</li> <li>・ 施設管理業務 (建築物等管理業務、園内清掃業務)</li> <li>・ 自主事業 (バッテリーカー貸出し、自動販売機設置)</li> </ul>		
(9) 利用料金制	未導入		
(10) 施設の料金			
	項目	金額	
	該当無し		円
			円
			円

## 2 指定管理者

(1) 名称	一般財団法人和歌山県交通安全協会					
(2) 所在地	和歌山市西 1 番地					
(3) 代表者	会長 松本 公望			(4) 電話番号	073-473-1710	
(5) 指定管理期間	始期	R4. 4. 1	終期	R7. 3. 31	期間	3年
(6) 選定方法	公募 (公募選定の際の応募者数) 1 者					
(7) 職員配置	常勤	1 名	非常勤	5 名	合計	6 名
	有資格者	0 名 (資格名 )				
(8) 指定管理料	令和	5 年度	12,404,000 円			
	令和	4 年度	12,404,000 円			
	令和	3 年度	11,895,000 円			

## 業務及び利用の状況

## 1 利用状況(代表的なものを3つ)

(1) 施設の利用状況を示す指標	(2) 左の数値 ※( )は前回モニタリング時の数値
ア 入園者数(人)	95,594 ( 98,870 )
イ バッテリーカー利用者数(人)	22,690 ( 24,558 )
ウ	( )

## 2 仕様業務の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
ア 公園を管理すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日4回以上の巡視点検</li> <li>・仕様書に基づく建築物等の清掃</li> <li>・電気、機械設備、遊具等の保守点検</li> </ul>
イ 交通安全教育を実施すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全教室受講者 2,287人</li> <li>・子ども自転車初心者教室受講者 290人</li> <li>・管理事務所での両替(自動販売機用)</li> </ul>
ウ 公園利用者への便宜の供与に関すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種交通安全イベント等の実施</li> </ul>
エ 公園の利用の促進に関すること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バッテリーカーの運行(自主事業)</li> <li>・HPやSNSによるイベント情報等の提供</li> </ul>
オ 公園の利用を禁止し、又は制限すること。	

## 3 自主事業の実施状況

(1) 業務名称	(2) 左の実施状況
ア バッテリーカー貸出し	利用者 22,690人
イ 自動販売機売上げ	売上 822,841円

## 収支の状況

## 1 収入

(1) 費目	(2) 金額
指定管理委託料	¥12,404,000
自主事業収入	¥3,091,841
計	¥15,495,841

## 2 支出

(1) 費目	(2) 金額
人件費	¥9,871,813
謝金	¥273,000
報償費	¥108,713
消耗品費	¥301,547
燃料費	¥8,930
印刷製本費	¥70,410
光熱水費	¥622,435
修繕費	¥84,408
通信運搬費	¥83,509
手数料	¥305,140
保険料	¥63,470
委託料	¥550,000
使用料及び賃借料	¥92,565
備品購入品費	¥21,800
負担金	¥1,000
租税公課費	¥949,700
総務管理費	¥713,705
自主事業費	¥481,331
計	¥14,603,476

## 3 収支（収入-支出）

¥892,365

## 利用者アンケートの状況

## 1 アンケートの実施期間、方法及び有効回収数

(1) 実施期間	自 令和 5 年 4 月 1 日	(3) 有効回収数	65
	至 令和 6 年 3 月 31 日		
(2) 実施方法	アンケート調査		

## 2 アンケート結果

評価する主な意見	左を受けての対応等
<p>①交通公園の職員が親切で対応が良く、癒やし、元気、笑顔を提供してくれる</p> <p>②手入れが行き届いている</p> <p>③設備遊具が使いやすい</p>	<p>①③子どもたちが楽しく安心して遊ぶことが出来るよう、交通安全に関するイベントの企画、園内の安全監視の徹底や園内遊具の点検を徹底する</p> <p>②今後も定期的に園内清掃を実施し、美化に努める</p>
評価しない主な意見	左を受けての対応等
<p>①自転車の数を増やして欲しい</p> <p>②信号機を動かして欲しい</p> <p>③HPの情報をこまめに更新して欲しい</p>	<p>①不足している自転車については、県と指定管理者で協議の上、購入し対応していく</p> <p>②旧型から新型に取り替えることにより、常時点灯を可能とした</p> <p>③臨時休業等の情報を即時HPに掲載するようにしている</p>

## 重要業績評価指標（KPI）の達成状況

## 1 重要業績評価指標（KPI）

指標	目標値	実績	達成状況
年間来園者数	108,000	95,594	× (未達成)

## 2 目標達成に向けた取組

- ・ 美化運動の一環として各季節ごとに植栽し、美化活動に努めた
- ・ 交通安全に関係したイベントやこどもの日、七夕祭り、ハロウィンやクリスマスなど、こども向けのイベントを開催した
- ・ 園内に特設パネルを掲示し、来園者にフォトスポットとして利用していただいた。
- ・ 屋外の交差点での安全な通行の実技指導、屋内での講話教室、ビデオ鑑賞等、「交通安全教育指針」に基づく、交通安全教育を実施した
- ・ 広報として、地方新聞等に各種イベントの紹介を掲載し、来園の利用促進を働きかけた

## 3 目標未達成の場合の改善策等

- ・ 各種公共団体や地域ボランティア団体等と協力し、魅力あるイベントを開催する。
- ・ SNSやホームページ等を利用し、来園者獲得のため広くタイムリーな情報発信を行う。
- ・ 団体の公園利用促進のため、小学校・幼稚園等へ遠足等での公園利用を広報する。  
(併せて、交通安全教室の受講要領やおもしろ自転車の利用方法なども記載)
- ・ 安心して利用していただくため、各種訓練（防犯訓練・救命講習等）を実施し、職員の対応能力を高める。